

双葉郡北部の復興拠点の整備（産業創出）

浪江町 “雇用の場創出” の取り組み

平成27年 11月

浪江町 産業・賠償対策課

1. 浪江町復興まちづくり計画の考え方

平成26年3月に「復興まちづくり計画」を策定。
双葉郡北部の復興拠点を担うことを宣言。

復興まちづくりの4つの目標

復興まちづくり計画抜粋

みんなで必ず取り戻す 安全・安心の暮らしやすいまち

ふるさとを取り戻す第一歩として、まずは町内の復興拠点※で安心して暮らせる環境をつくります。

みんながつながるまち

町内外で暮らす全ての町民が、つながり続けることができるまちを目指します。

双葉郡北部の復興拠点を担うまち

双葉郡の北側の玄関口として、双葉郡の復興拠点※となるまちを目指します。

未来に向けて希望のあるまち

浪江らしさを大切にしながら、発展性のある魅力的なまちを目指します。

※復興拠点とは、復興の足場を築く場所

2. 浪江町が目指す産業集積

**エネルギー関連産業
の集積**



蓄電池関連産業

水素エネルギー関連産業

**資源リサイクルセンター
の誘致**



廃棄物リサイクル産業

復旧・復興資材の供給

**農林水産分野における
新産業創出**



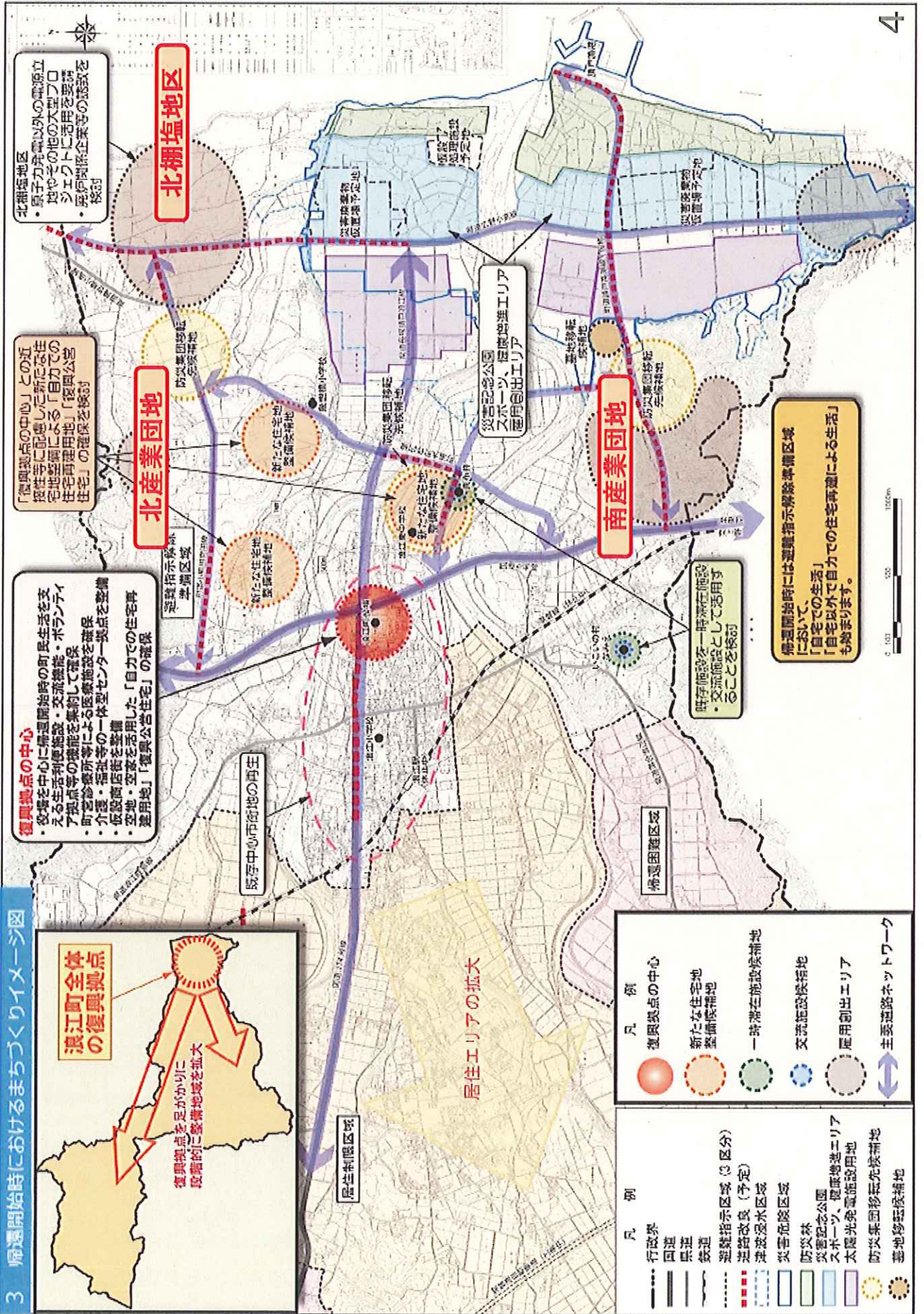
花卉栽培をメインとした
新農業の推進

スマート漁業の推進

新しい農業の研究・実証、水産研究拠点の構築

3. 浪江町復興まちづくり計画における雇用創出エリア

3 帰還開始時におけるまちづくりイメージ図



4. 雇用創出エリアの概要

(南産業団地・北産業団地)



- 可能面積 約6.3ha (全体約18.3ha)
- 都市計画用途 工業地域/工業専用区域
- 福島第一原発からの距離 約9.5km

○アクセス

町道小熊田宮田線を国道6号まで接続予定。

○現在の土地状況

- ・団地南側(約12ha)は、エスエス製薬福島工場用地。
- ・団地北側(約6.3ha)は、未取得(民有地)



- 可能面積 約50.0ha

○都市計画用途 工業専用区域

- 福島第一原発からの距離 約6.5km

○現在の土地状況

44.9%(約22.4ha)について取得済

○アクセス

- ・国道6号に近接している。
- ・請戸～国道6号をつなぐ新規道路整備予定

○その他

- ・防災拠点施設(整備予定)
- ・東側に町営共同墓地整備(完成)
- ・東側に防災集団移先団地整備予定

5. 雇用創出における現在の取り組み概要

1. 南(大平山)・北(北幾世橋)産業団地の「整備基本計画策」を策定中

- ・平成28年3月までに策定
- ・計画に添って、用地買収・造成設計を展開する予定



2. 企業進出意向アンケートの実施予定(3,000社)

- ・2. に掲げた目指すべき産業の関連会社へアンケートを実施する
- ・進出意向のあった企業への訪問
- ・アンケート結果に基づき、企業誘致戦略をとりまとめる

616



3. 既存企業の資産活用検討・協議

- ・既存企業へ、町内に所有している資産の活用を打診
- ・意向が確認できれば用地取得を推進する。



4. 進出意向のある企業との調整

- ・現在、浪江町へ進出意向(町内事業者の事業拡大も含む)を示している企業が8社あり。(進出構想段階の企業も含む)
- ・具体的な進出プランを持っている企業との協議・調整を実施中



町内への誘致意向企業一覧

H27.11.18 現在

企業名	事業概要	用地面積	従業員予定	進出条件など
1 A社	アスファルト合材工場 業務内容:アスファルト合材販売、廃アスファルト殻・コンクリート殻リサイクル 設備投資予定額:8億円	2.0~ 3.0ha 程度	45人 うち、現地雇用 予定 41人	・早急な進出を希望。 ・アスファルト殻・コンクリート殻のリサイクルが可能。
2 B社	CLT材の生産加工工場 業務内容:県の「ふくしま型CLTチャレンジ事業」の生産担い手としてCLT生産事業の展開希望。	10.0~ 15.0ha 程度		・イハ構想に掲げられた事業として事業展開を想定。
3 C社	野菜栽培加工工場 事業内容:農林水産業、食品製造業 キノコ、もやし、カット野菜の生産販売及びきのこ加工食品等の製造販売 設備投資予定額:100億円	6.0ha 程度	300~400人 現地雇用想定	・食品を扱うため、周辺環境には配慮が必要。 ・北工業団地を希望。 ・整備スケジュールは、町の整備計画に合わせられる感じ。
4 D社	製材・木材加工工場 事業内容:多様な木材調達ルート、多様な販売先を繋ぐ「中核的建材製造拠点」を設立する。	2.0~ 3.0ha 程度	40~50人 程度	・津波立地補助金の活用を想定している ので、1Fから20km圏内での事業を想定。 ・浪江以外でも用地検討中
5 E社	プラントメンテナンス 石油、石油化学、食品、医薬、工場の機器開放分解整備・機器芯出調整など プラント建設関係 石油、石油化学、食品、医薬、工場の機器据付など	0.3ha	地元雇用 10名	・いわき市と仙台市に取引メーカーがあり、その中間点での操業を希望。 ・操業は、2年後を予定 ・ふくしま補助金の活用を検討
6 F社	CNT含浸繊維面状ヒーター事業 カーボンナノチューブの特性を生かした面状ヒーターの製造・販売事業			・津波立地補助金の活用を想定
7 G社	セメントの2次製品製造 側溝、暗渠、ブロックなど	2.0ha 程度		・町内で事業再開するにあたり、工業団 へ移動し事業拡大希望
8 H社	コンクリート2次製品のストックヤード コンクリート2次製品の供給のため拠点を設ける。	2.0ha 程度		・浪江町内で創業した、関連企業の近く にストックヤードを確保したい。

※現在、浪江町に事業進出(町内事業者の事業拡大も含む)の意向がある企業。
※一部、進出構想段階の企業も含む。

2インフラ復旧

(5) 双葉郡北部の復興拠点の整備 ② 廃炉拠点の整備

《作業員宿泊施設(ホテル再開)》

【現状】

○現在、宿泊することができないため町内での再開事業者はなし。

○1事業者(ビジネスホテル:客室32部屋)から施設改修は自己資金にて行うが、自己での再開運営は考えていない。町が活用する場合には施設を貸し出すことには協力するとの意向を確認している。

○上記ホテルとは別の2事業者(ビジネスホテル)については、1事業者は再建を検討中。1事業者は再開意向なし。他にも1事業者(旅館)が再開検討中である。